

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		詳細点検	
事務事業名 区域まちづくり事業(西区)		シート番号		A 一般事務事業	
担当部署名 西区役所 局		企画総務 課		評価責任者(課長名) 有澤	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	区域の特色を活かしたまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市基金条例			
	4	関連計画	西区まちづくりビジョン			
5	事業実施の経緯	平成18年度の区制施行とあわせて、各区が区域の特性をいかした事業に取り組む財源として、区長の裁量のもと、区独自の事業に充てることができる「区民まちづくり基金」を設置した。 平成27年度まで、各区で「区民まちづくり基金事業(平成18年度から)」「区局連携事業(平成25年度から)」「区域環境整備事業(平成26年度から)」に取り組んできたが、区役所予算制度の改善の一環として、当該3事業を「区域まちづくり事業」として統合し、その財源も「区民まちづくり基金」に統合した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	区域住民(特に区域のまちづくりに取り組んでいる区民等)			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	平成27年度から設置した「区民評議会」「区教育・健全育成会議」の答申や区民のニーズをふまえ、区役所が主体となって区域課題の解決を図るとともに、区域の特性をいかした魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	ソフト事業については、区役所や区民との協働による実行委員会において、本庁施策との整合性を踏まえながら、西区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、区民まちづくり基金を充当することにより実施する。 ハード事業については、事業所管局が把握している地域の状況や技術的・専門的見地からの意見等と、区役所が把握している地域の状況・課題、区のまちづくりの方向性等について、情報共有や意見交換を行い、地域の実情や意見を踏まえた事業を実施する。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 区民との協働による実行委員会など				

Ⅲ. 投入量

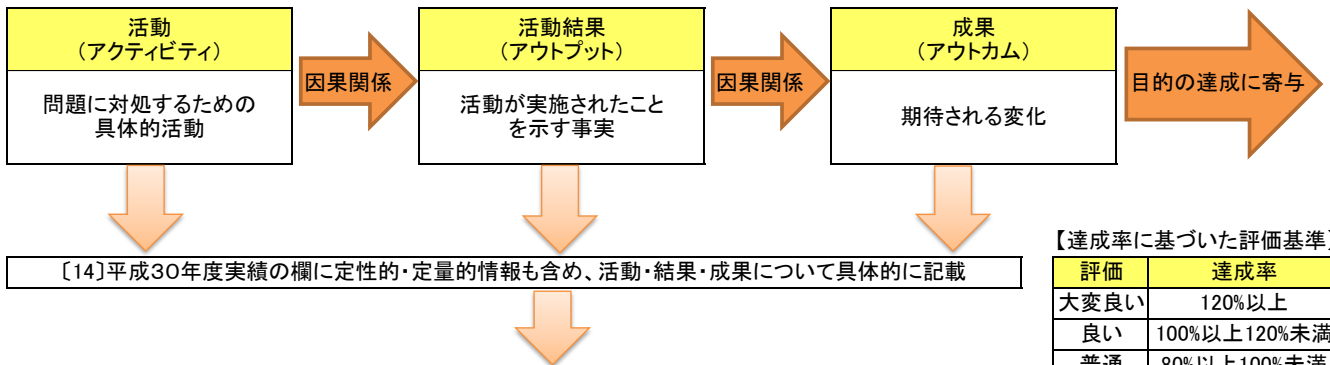
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	121,299	108,703	128,039	196,479	
主な事業費内訳	需用費	千円	6,818	5,428	12,977	11,546
	委託料	千円	21,879	20,886	14,541	36,940
	工事請負費	千円	68,430	67,295	79,026	116,740
	負担金	千円	11,274	9,524	9,870	10,461
	国・府支出金	千円				
	財源内訳	千円				
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
市債	千円	33,200	58,300	55,800	107,700	
その他(区民まちづくり基金)	千円	88,000	50,400	72,200	88,712	
一般財源	千円	99	3	39	67	
12 人件費 (b)	千円	4,920	4,920	4,920	8,100	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	126,219	113,623	132,959	204,579	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区域まちづくり事業(西区)	シート番号	214-02
-------	---------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>ソフト事業については、区役所と区民との協働により、西区の特性に適合する様々な事業を合計26事業実施した。 ハード事業については、区役所が把握している地域の状況・課題、区のまちづくりの方向性等について、情報共有や意見交換を行い、地域の実情や意見を踏まえた事業を合計7事業実施した。 また、全事業のうち、区民評議会、区教育・健全育成会議の答申や区民ニーズをふまえた事業については、合計5事業実施した。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		事業実施数	事業	目標値	31	34	32	30
				実績値	31	34	33	
				達成率	100%	100%	103%	
	評価	良い	良い	良い				
	算出方法・設定根拠など		区役所と区民との協働により、西区の特性に適合し、地域の実情や意見を踏まえた事業					
	16	目標						
		区民評議会、区教育・健全育成会議の答申や区民ニーズをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
		目標に対する実績	区役所と区民との協働による実行委員会において、文化、安全安心、福祉など部門ごとに事業を企画・立案しているため、その時々々の区民ニーズに適した事業が実施されている。					

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
17	<p>年間経費はほぼ横ばい傾向である。区役所と区民との協働による実行委員会等において引き続き活発な議論が行われ事業が継続して実施されていることに合わせ、区民評議会の答申事業、区教育・健全育成会議の提言事業の充実により、区民のニーズ等をふまえた事業が主体的に実施されている。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。